

---

---

# 米国経済展望

2018年5月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/usa/>

---

---

## 目次

◆概況 .....	p. 1 ~ 2
◆トピックス①：設備投資は拡大傾向が続く見込み.....	p. 3
◆トピックス②：米中間の通商協議は難航.....	p. 4
◆米国景気・金利見通し.....	p. 5
◆Fed Watch：今後の利上げペースが注目点に.....	p. 6

調査部 マクロ経済研究センター（欧米経済グループ）

研究員 長野 弘和 （Tel：03-6833-8744 Mail：nagano.hirokazu@jri.co.jp）

◆本資料は2018年5月8日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

# 米国景気：1～3月期は成長ペースが一時的に鈍化

## ◆1～3月期は成長ペースが鈍化

2018年1～3月期の実質GDPは前期比年率+2.3%と、伸びが鈍化。個人消費が大きく減速したことが主因。もっとも、これはハリケーンの被害による自動車の買い替え需要が一巡したことや、寒波や税還付の遅れなどの一時的な要因による影響が大。設備投資や輸出は堅調な増加が続いており、全体としてみれば景気拡大基調が持続していると判断。

## ◆雇用・所得環境は引き続き良好

4月の非農業部門雇用者数は前月差+16.4万人と、底堅い伸びが持続。また、失業率は3.9%と、2000年12月以来の3%台まで低下。4月の失業率の低下は、労働参加率の低下による影響が大きいものの、雇用環境の改善が続くなか、労働市場では需給のひっ迫度合いが高まっている状況。

## ◆小売売上高が4ヵ月ぶりに増加

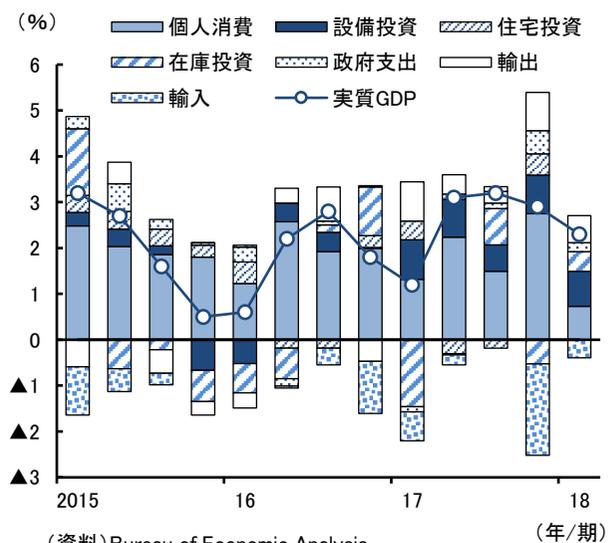
3月の小売売上高は前月比+0.6%と、4ヵ月ぶりに増加。個人消費は1～3月期を通じてみれば減速したものの、良好な雇用・所得環境を背景に消費者マインドが高水準で推移するなか、足許で持ち直しの動き。

## ◆コア物価は徐々に伸びが拡大

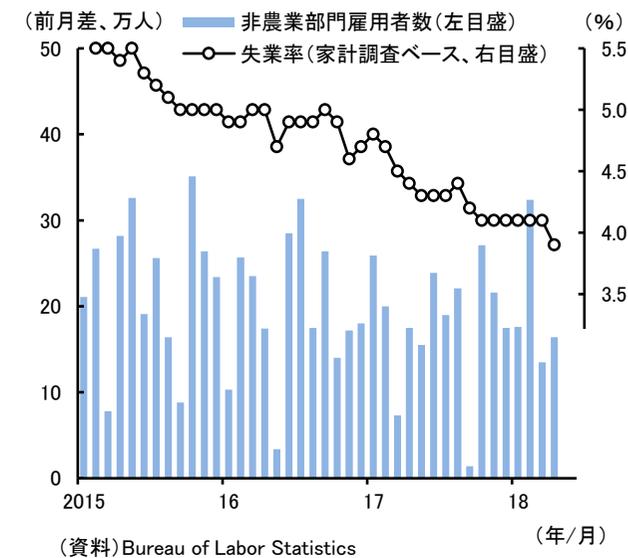
3月のコア消費者物価指数は前年比+2.1%と、昨年2月以来の高い伸びに。内訳をみると、昨年3月の携帯電話の通信料金引き下げの影響が剥落したことが主因であり、基調的な物価は緩やかなペースの上昇が続いているとの見方は変わらず。

先行きを展望すると、コア物価の基調を左右する賃金の伸びが徐々に高まるにつれて、物価の伸びも拡大していく見込み。

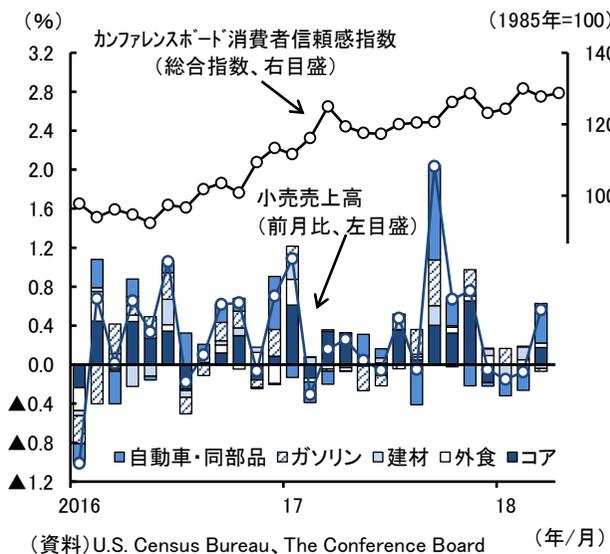
## 実質GDP成長率(前期比年率)



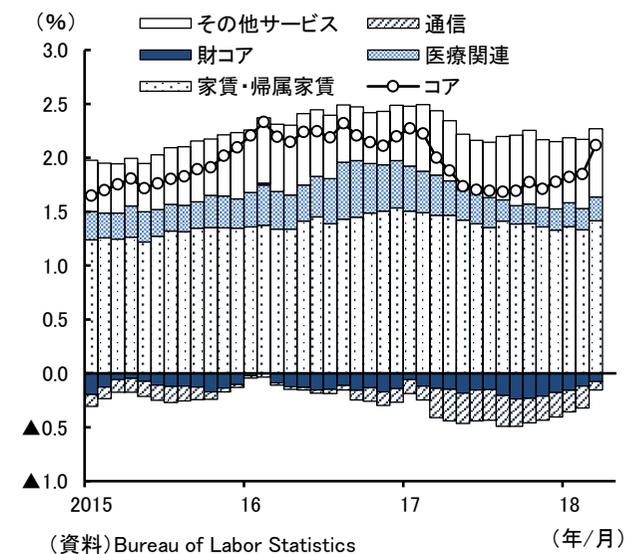
## 雇用者数と失業率



## 小売売上高と消費者マインド



## コア消費者物価指数(前年比)



# 長期金利が一時3%台まで上昇

## ◆住宅市場は堅調

3月の住宅販売件数は、新築・中古ともに2ヵ月連続で増加。住宅需要が底堅く推移するなか、住宅建設業者の販売見込みも住宅バブル崩壊前の高水準を維持。一方、資材価格の高止まりや人手不足などを背景に、在庫率は新築・中古ともに依然として低水準で推移しており、住宅価格の押し上げに作用。今後も雇用・所得環境の改善を背景に住宅需要は底堅く推移するとみられるものの、供給制約や、それを受けた住宅価格の上昇などが、引き続き住宅市場の回復の重石に。

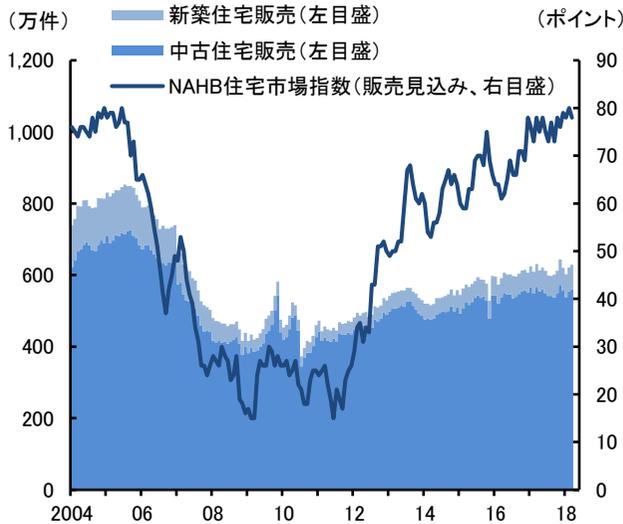
## ◆生産の拡大傾向が持続

3月の鉱工業生産は前月比+0.5%と2ヵ月連続で増加。暖冬により2月に大きく落ち込んだ電気・ガスが増加に転じたほか、製造業や鉱業も増勢を維持。生産の回復傾向が続くなか、2017年入り後、設備稼働率も上昇基調が持続。

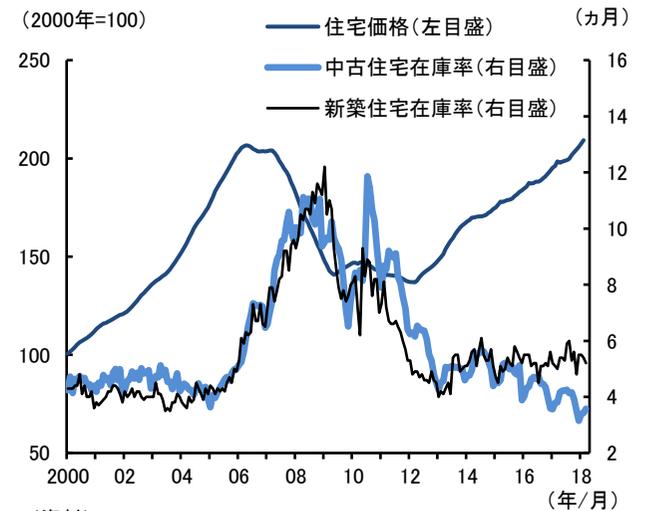
## ◆長期金利が一時3%台まで上昇

米長期金利は、2018年入り後、総じて上昇基調で推移。背景として、①原油価格の上昇によるインフレ期待の高まり、②インフレ率の上昇や、それを受けたFRBの利上げペース加速観測の台頭、③トランプ政権の拡張的な財政政策を受けた財政赤字拡大や国債増発懸念、等を指摘可能。とりわけ4月半ば以降、トランプ政権によるシリアへの軍事攻撃やイラン核合意の見直しに対する不透明感の高まりなどから原油価格が70ドル近くまで強含んだことを受けて、ブレイク・イーブン・インフレ率（市場ベースのインフレ期待）が水準を切り上げ。その結果、4月末近くには、長期金利は一時2014年1月以来の3%台まで上昇。

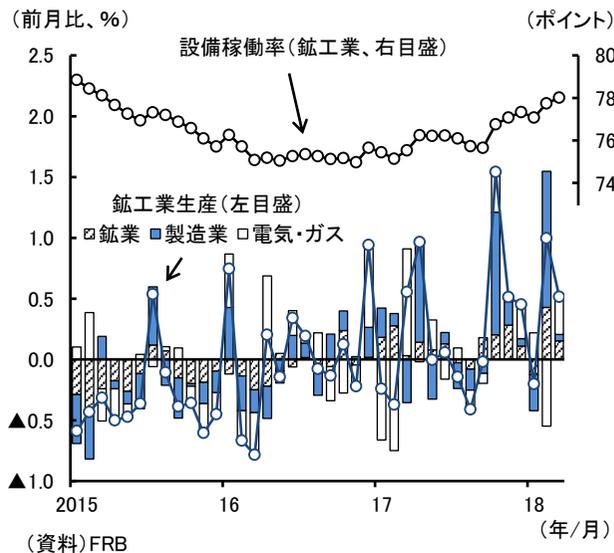
## 住宅販売件数と販売見込み



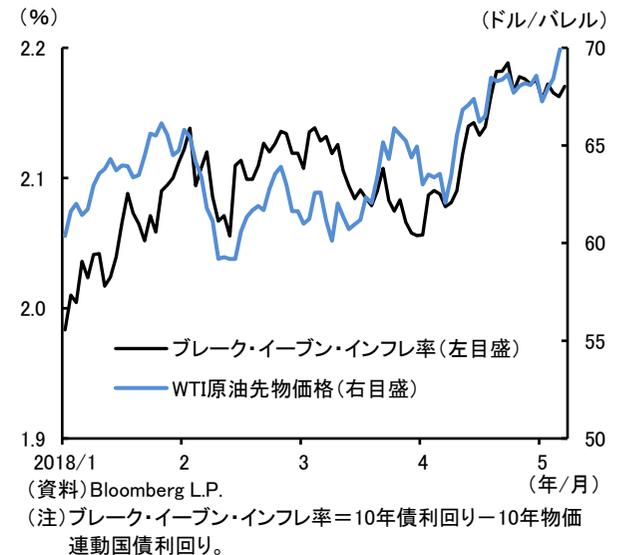
## 住宅在庫率と住宅価格



## 鉱工業生産と設備稼働率



## 原油価格とブレイク・イーブン・インフレ率の推移



# トピックス①：設備投資は拡大傾向が続く見込み

## ◆輸出の回復傾向が持続

企業部門では、海外景気の持ち直しやドル安などを背景に、2016年半ば以降、輸出の回復傾向が持続。仕向け地別にみると、中国向けが足許で持ち直しに転じているほか、その他の新興国・先進国向けについても増勢が持続。

## ◆生産の拡大が続く見込み

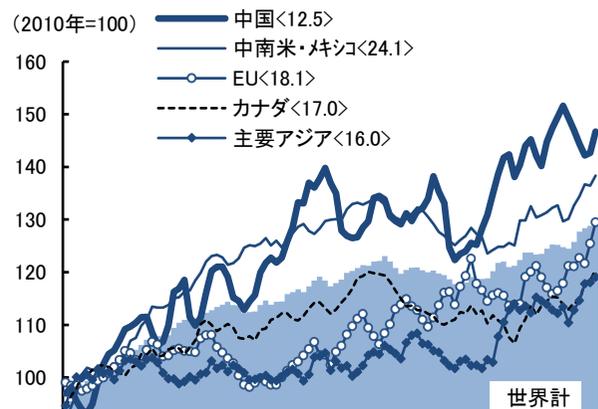
また、輸出の増加や内需の堅調な拡大もあり、製造業生産は増勢が持続。製造業のISM新規受注指数は、トランプ政権の通商政策に対する不透明感の高まりなどからやや弱含んでいるものの、好不調の分かれ目となる50を大きく上回る水準で推移しており、先行きも生産の拡大が続く見込み。

## ◆設備投資は拡大傾向が続く見込み

2018年1～3月期の設備投資は前期比年率+6.1%と、高い伸びが持続。内訳をみると、機械投資や知的財産投資の増加が続いたほか、原油価格の上昇を背景に、鉱業関連の構築物投資の増勢が加速。

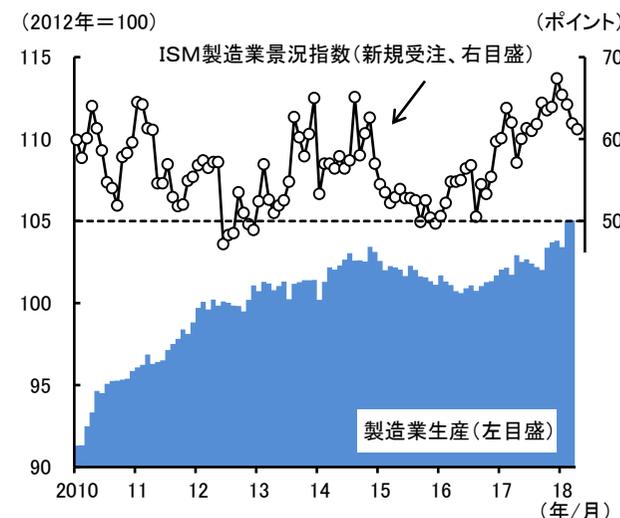
また、米大企業のCEOで構成される経済団体であるビジネス・ラウンドテーブルや、NFIB（全米自営業者連盟）の調査によると、企業の設備投資意欲は大企業・中小企業ともに高水準で推移。内外需要の回復や、それを受けた企業収益の改善に加え、税制改革に盛り込まれた設備投資の一括償却制度も追い風となり、設備投資は今後も拡大傾向が続く見込み。

地域別実質輸出（季調値、3ヵ月移動平均）



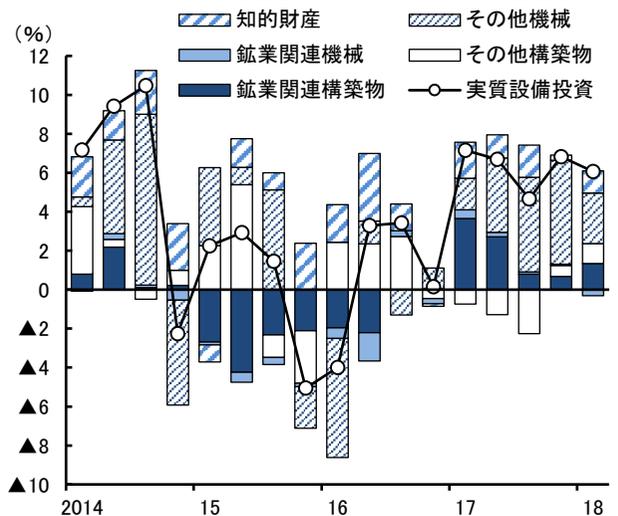
(資料)U.S. Census Bureau, Bureau of Labor Statistics (年/月)  
(注1)季節調整は日本総研。<>は2017年のシェア。  
(注2)主要アジアは、日本・韓国・台湾・ASEAN・インド。

製造業生産と製造業新規受注



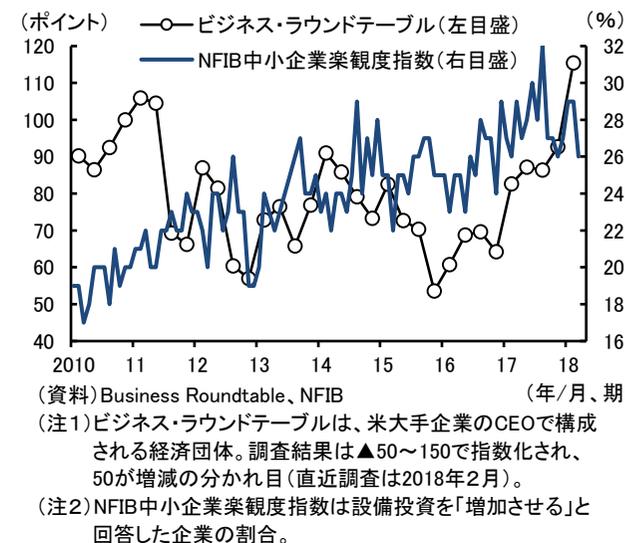
(資料)FRB, ISM

実質設備投資の寄与度分解（前期比年率）



(資料)Bureau of Economic Analysis

企業の設備投資マインド（先行き6ヵ月）



(資料)Business Roundtable, NFIB  
(注1)ビジネス・ラウンドテーブルは、米大手企業のCEOで構成される経済団体。調査結果は▲50～150で指数化され、50が増減の分かれ目（直近調査は2018年2月）。  
(注2)NFIB中小企業楽観度指数は設備投資を「増加させる」と回答した企業の割合。

## トピックス②：米中間の通商協議は難航

### ◆米中間の通商協議は難航

米中両国は5月3～4日、北京で通商協議を実施。協議に際して、米国側は対中貿易赤字を2020年までに2,000億ドル削減することなど、強硬な要求を提示。中国側もハイテク製品の米国への輸出規制の緩和などを米国側に要求するなど、交渉は難航。両国は協議を継続することで合意したものの、今回の会合で大きな進展はなし。

今後は、米中間の交渉が続き、妥協点を探る展開が続く見通し。当面は、近く公表が見込まれる1,000億ドルの対中追加関税の品目リストや、それに対する中国の報復措置の内容が注目点に。

### ◆米国経済への影響は限定的

対中制裁関税がトランプ大統領の指示通り1,500億ドル規模の輸入品に対して賦課された場合、3月に適用が開始された鉄鋼・アルミニウムを含めた追加関税額は、税制改革による減税幅の約3割に及び、家計や企業収益を圧迫する恐れ。ただし、対名目GDP比で見れば0.2%程度であり、これが大きく拡大しない限り、景気へのマイナス影響は深刻化しない見込み。

### ◆トランプ政権の政策運営には要注意

もっとも、トランプ政権の保護主義傾斜は、11月に実施される中間選挙を見据えた支持者へのアピールの意味合いが強いだけに、通商政策の動向には引き続き注意が必要。加えて、外交政策についても、5月8日に方針が公表される予定のイラン核合意の見直しや、近く開催されるとみられる米朝首脳会談の行方などが注目点に。地政学リスクの高まりが意識される展開となれば、金融市場の混乱などを通じて消費者や企業のマインドが冷え込み、景気が下振れるリスクも。

### 米中通商協議での米中両国の主な要求内容

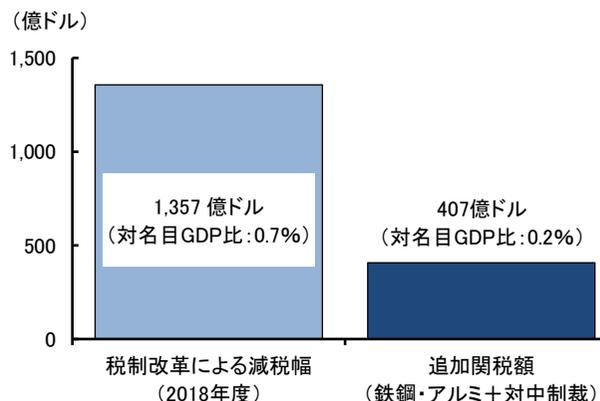
米国側の主な要求
・対中貿易赤字を2020年までに2,000億ドル削減
・知的財産権の保護および取り締まりの強化
・米国製品に対する関税引き下げ
・米国の対中制裁に対する報復措置の禁止
・「中国製造2025」が掲げるハイテク分野への支援禁止
・米農家を報復措置の対象から除外
・米国による追加関税賦課の権利の留保
・四半期に一度の会合の開催

中国側の主な要求
・中国企業による技術移転の強要に関する米国の調査の停止
・対中制裁関税賦課の実行回避
・中国のハイテク製品輸出の規制緩和

(資料)WSJ、新華社等各種報道を基に日本総研作成

### 税制改革による減税幅と関税引き上げ額



(資料)JCT、USTR、U.S. Census Bureauを基に日本総研作成

(注1)鉄鋼・アルミニウムの輸入関税賦課は、適用除外国を除く2017年の輸入実績を基に算出。

(注2)対中制裁は、トランプ大統領が米通商代表部に指示した対中輸入品目1,500億ドルに対する25%の追加関税賦課を想定。

### 対中制裁を巡る主なスケジュール

2018年4月3日	米通商代表部(USTR)が具体的な対象製品のリストを公表(約1,300品目、500億ドル規模)
4月23日	公聴会での証言概要、申し立て事項の提出期限
5月2～3日	米中通商協議(北京)
5月11日	対中制裁に関する書面によるコメント提出期限
5月15日	対中制裁に関する公聴会の開催
5月21日	米財務省の中国による対米投資制限案の報告期限
5月22日	対中制裁に関する公聴会後の反証提出期限
未定	米国による対中制裁関税の発動 米通商代表部(USTR)が追加関税の対象となる1,000億ドル規模の具体的な対象製品のリストを公表

(資料)各種資料を基に日本総研作成

### トランプ政権の通商・外交政策を巡る主な動き

年	月	内容
2018年	1月	通商法201条に基づき、太陽光パネル・洗濯機にセーフガード(緊急輸入制限)を発動
	3月	トランプ大統領が、鉄鋼の輸入に25%、アルミニウムの輸入に10%の関税を賦課することを正式決定(8日) トランプ大統領が、通商法301条に基づく中国の知的財産権侵害や技術移転の強要の調査結果を受けて、中国への制裁措置を実施することを決定(22日) 中国が鉄鋼・アルミニウムの輸入関税に対する対抗措置の検討を表明(23日) 米韓FTAの見直しで基本合意(28日)
	4月	米通商代表部(USTR)が、対中制裁の関税対象品目、金額を公表(3日) 中国が対中制裁に対する報復措置を公表(4日) トランプ大統領が対中制裁関税の1,000億ドル増額の検討をUSTRに指示(5日) 日米首脳会議(17、18日) 鉄鋼・アルミニウムの適用除外国を最終決定(4月末)
	5月	米中通商協議(2～3日) イラン核合意見直し(12日期限、8日に方針を公表予定) 鉄鋼・アルミニウムの適用除外の暫定期限(5月末) 米朝首脳会談(5～6月に開催の見込み)
	6月	TPA法期限(大統領の通商権限に関する法律、6月末)
	11月	米中間選挙

(資料)各種資料を基に日本総研作成

# 米国景気・金利見通し：2%台後半の堅調な回復ペースが持続

## ◆2%台後半の成長が持続

米国経済は、民間部門主導の自律的な景気回復の動きに加え、税制改革や歳出上限の引き上げによる政府支出の増加が景気の押し上げに作用し、2%台後半の高めの成長が持続する見通し。企業部門では、内外需要の回復などによる企業収益の改善や税負担の軽減などから、設備投資が底堅く推移。家計部門においても、良好な雇用・所得環境を背景に、個人消費は回復傾向が続く見込み。

もともと、トランプ政権の通商・外交政策が大きな混乱を引き起こす事態になれば、家計・企業マインドの悪化や企業収益の落ち込みをもたらすリスクも。

## ◆金利は緩やかに上昇

FRBは、6月のFOMCで、追加利上げを実施する公算が大。先行きも物価の上昇は緩やかにとどまるとみられるものの、減税や歳出拡大を追い風に、米国経済は高めの成長が続く見込みであることから、労働市場の過熱によるインフレ加速リスクにも配慮し、2018年の利上げ回数は年4回になると予想。

長期金利は、トランプ政権の政策運営に対する不透明感や不安定な株価動向などから、一時的に下振れる局面はあるものの、米景気が堅調に推移するなか、FRBの利上げが進むにつれて、緩やかに上昇していく見通し。

## 米国経済・物価見通し

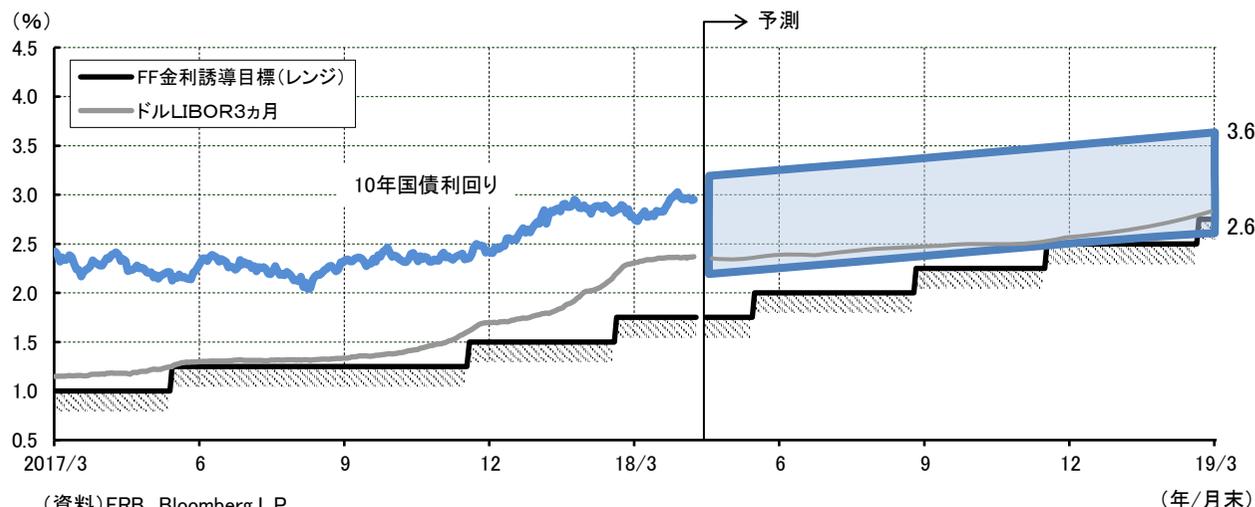
(四半期は季調済前期比年率、%、%ポイント)

	2017年				2018年				2019年	2017年 (実績)	2018年 (予測)	2019年
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3				
	(実績)				(予測)							
実質GDP	3.1	3.2	2.9	2.3	2.9	2.9	2.8	2.5	2.3	2.8	2.5	
個人消費	3.3	2.2	4.0	1.1	2.8	2.3	2.2	2.2	2.8	2.4	2.2	
住宅投資	▲ 7.3	▲ 4.7	12.8	0.0	3.0	3.5	3.6	3.6	1.8	2.4	3.5	
設備投資	6.7	4.7	6.8	6.1	4.0	4.2	3.8	3.6	4.7	5.3	3.7	
在庫投資(寄与度)	0.1	0.8	▲ 0.5	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 0.1	0.1	0.0	
政府支出	▲ 0.2	0.7	3.0	1.2	3.3	4.8	5.1	3.5	0.1	2.5	3.4	
純輸出(寄与度)	0.2	0.4	▲ 1.2	0.2	▲ 0.3	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.2	▲ 0.3	
輸出	3.5	2.1	7.0	4.8	3.6	3.6	3.6	3.6	3.4	4.3	3.6	
輸入	1.5	▲ 0.7	14.1	2.6	4.4	4.3	4.4	4.3	4.0	4.8	4.3	
実質最終需要	3.1	2.5	3.3	1.9	2.9	2.9	2.8	2.5	2.4	2.7	2.5	
消費者物価	1.9	2.0	2.1	2.2	2.4	2.4	2.2	2.4	2.1	2.3	2.4	
除く食料・エネルギー	1.8	1.7	1.8	1.9	2.2	2.3	2.2	2.3	1.8	2.2	2.3	

(資料) Bureau of Economic Analysis, Bureau of Labor Statisticsを基に日本総研作成

(注) 在庫投資、純輸出の年間値は前年比寄与度、四半期値は前期比年率寄与度。消費者物価は前年(同期)比。

## 米国金利見通し



# Fed Watch : 今後の利上げペースが注目点に

## ◆ 5月のFOMCでは現状維持

F R Bは、5月1～2日のF O M Cで、政策金利の据え置きを決定。声明文では、現状の景気判断については、「緩やかなペースで拡大している」から変更せず。一方、物価の現状判断については、F R Bが注目するP C Eデフレーター、コアP C Eデフレーターがともに前年比+2%程度に達したことを踏まえ、「2%を下回る水準での推移が続いている」から「2%に近づいた」に上方修正。また、声明文から「インフレの動向を注視」という文言が削除されるなど、F O M C参加者の間で物価目標の達成に対する自信が深まっていることを示唆。

## ◆ 6月に追加利上げを実施へ

景気が堅調に推移していることに加え、インフレ率がF R Bの目標である2%近傍まで高まってきたことなどから、F R Bは6月のF O M Cで追加利上げを実施すると予想。

## ◆ 今後の利上げペースが注目点に

市場参加者は6月のF O M Cでの追加利上げを織り込み済みであるほか、18年の追加利上げについても、F O M C参加者が想定する年3回を上回る年4回を織り込みつつある状況。

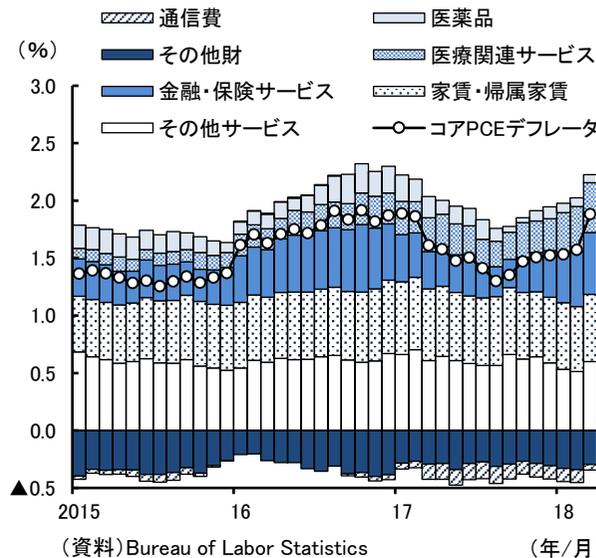
6月のF O M Cでは、F O M C参加者の政策金利の見通しが示されることから、参加者の見解に変化が見られるかが注目点に。今後公表される経済指標で、堅調な景気拡大や物価上昇が確認できれば、F O M C参加者の利上げペースの想定は年4回に引き上げられる可能性が大。

## FOMC声明(要旨)

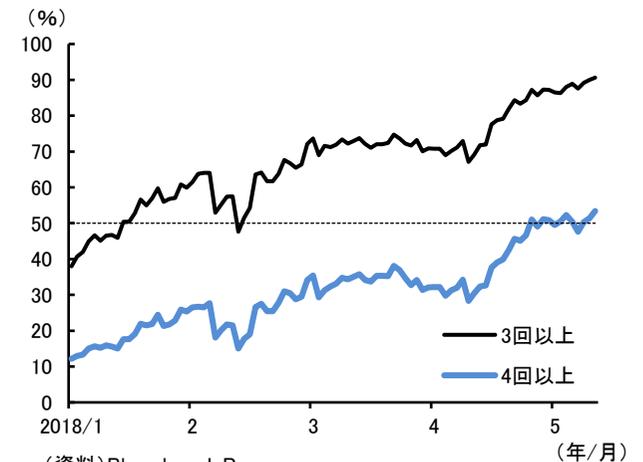
今回(2018年5月1、2日)	前回(2018年3月20、21日)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働市場は引き続き力強さを増し、経済活動は緩やかなペースで拡大している。雇用者数は<b>約してみれば</b>ここ数カ月力強く増加しており、失業率は低水準で推移している。最近のデータによると、家計支出の<b>伸びは</b>、力強かった昨年第四四半期からは緩やかな<b>ペースとなった一方で</b>、企業の設備投資は<b>力強い成長が続いた</b>ことが示唆される。</li> <li>・委員会は、金融政策スタンスの更なる段階的な調整によって、中期的に経済活動は緩やかに拡大し、労働市場は力強さを維持すると引き続き予想している。</li> <li>・前年比で見ると、総合的なインフレ率とエネルギーと食品の価格を除いた指標は、2%に<b>近づいた</b>。市場ベースのインフレ見通しは依然として低く、調査に基づく長期のインフレ見通しは総じて横ばい。</li> <li>・委員会は、インフレ率は中期的には委員会の目標である2%<b>近傍を中心に上下対称的に推移</b>すると予想。経済見通しへのリスクはおおむね均衡しているように思われる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働市場は引き続き力強さを増し、経済活動は緩やかなペースで拡大している。雇用者数はここ数カ月力強く増加しており、失業率は低水準で推移している。最近のデータによると、家計支出、企業の設備投資は、力強かった昨年第四四半期からは緩やかな成長となっていることが示唆される。</li> <li>・経済の見通しはここ数カ月で力強さを増した(今回削除)。</li> <li>・委員会は、金融政策スタンスの更なる段階的な調整によって、中期的に経済活動は緩やかに拡大し、労働市場は力強さを維持すると引き続き予想している。</li> <li>・前年比で見ると、総合的なインフレ率とエネルギーと食品の価格を除いた指標は、2%を下回る水準での推移が続いている。市場ベースのインフレ見通しはここ数カ月で上昇したものの、依然として低く、調査に基づく長期のインフレ見通しは総じて横ばい。</li> <li>・委員会は、インフレ率は今後数カ月の間に上昇し、中期的には委員会の目標である2%付近で安定すると予想。経済見通しへの<b>短期的なリスク</b>はおおむね均衡しているように思われるが、<b>インフレの動向を注視</b>。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・FF金利の誘導目標レンジを1.50～1.75%<b>で維持する</b>ことを決定。</li> <li>・政策決定の投票ですべての委員が賛成。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・FF金利の誘導目標レンジを1.50～1.75%<b>に引き上げる</b>ことを決定。</li> <li>・政策決定の投票ですべての委員が賛成。</li> </ul>

(資料)FRBを基に日本総研作成

## コアPCEデフレーター(前年比)



## 市場が織り込む2018年末までの利上げ回数



(注) 利上げ回数は2018年3月の利上げを含めた18年12月FOMCまでの合計回数。FOMCメンバーの見通しの中央値(18年3月FOMC時点)は合計3回。

### 内外市場データ（月中平均）

	為替相場			国内市場				米国市場					欧州市場					商品市況	
	¥/\$ (NY終値)	¥/€ (NY終値)	\$/€ (NY終値)	無担0/N (%)	TIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	日経平均 株価 (円)	FF0/N (%)	LIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	NYダウ 工業株 (ドル)	S&P500	EONIA (%)	EURIBOR 3ヵ月 (%)	独国債 10年物 (%)	英国債 10年物 (%)	ユー・ ストック50	WTI 原油先物 (\$/B)	COMEX 金先物 (\$/TO)
14/8	102.98	137.10	1.3314	0.0686	0.21	0.51	15358.70	0.09	0.23	2.41	16775.15	1961.53	0.02	0.19	1.02	2.44	3089.05	96.08	1295.73
14/9	107.39	138.46	1.2895	0.0664	0.21	0.54	15948.47	0.09	0.23	2.52	17098.13	1993.23	0.01	0.10	1.00	2.49	3233.38	93.03	1237.99
14/10	108.02	136.99	1.2682	0.0590	0.20	0.49	15394.11	0.09	0.23	2.29	16701.87	1937.27	0.00	0.08	0.88	2.23	3029.58	84.34	1223.11
14/11	116.40	145.21	1.2475	0.0649	0.18	0.47	17179.03	0.09	0.23	2.32	17648.98	2044.57	▲ 0.01	0.08	0.79	2.13	3126.15	75.81	1177.00
14/12	119.44	146.99	1.2307	0.0678	0.18	0.38	17541.69	0.12	0.24	2.20	17754.24	2054.27	▲ 0.03	0.08	0.64	1.87	3159.77	59.29	1198.71
15/1	118.33	137.63	1.1630	0.0739	0.18	0.26	17274.40	0.11	0.25	1.88	17542.26	2028.18	▲ 0.05	0.06	0.45	1.55	3207.26	47.33	1251.49
15/2	118.78	134.86	1.1354	0.0762	0.17	0.37	18053.20	0.11	0.26	1.98	17945.41	2082.20	▲ 0.04	0.05	0.35	1.68	3453.79	50.72	1226.92
15/3	120.37	130.33	1.0828	0.0697	0.17	0.38	19197.57	0.11	0.27	2.04	17931.74	2079.99	▲ 0.05	0.03	0.26	1.69	3655.31	47.85	1179.56
15/4	119.52	129.29	1.0818	0.0609	0.17	0.33	19767.92	0.12	0.28	1.92	17970.51	2094.86	▲ 0.08	0.01	0.16	1.62	3733.80	54.63	1199.88
15/5	120.84	134.80	1.1157	0.0693	0.17	0.41	19974.19	0.12	0.28	2.20	18124.71	2111.94	▲ 0.11	▲ 0.01	0.58	1.93	3617.87	59.37	1198.89
15/6	123.68	138.96	1.1235	0.0717	0.17	0.47	20403.84	0.13	0.28	2.36	17927.22	2099.28	▲ 0.12	▲ 0.01	0.83	2.06	3521.77	59.83	1182.45
15/7	123.33	135.63	1.0999	0.0740	0.17	0.44	20372.58	0.13	0.29	2.32	17795.02	2094.14	▲ 0.12	▲ 0.02	0.76	2.01	3545.10	50.93	1130.72
15/8	123.06	137.11	1.1145	0.0764	0.17	0.38	19919.09	0.14	0.32	2.16	17061.59	2039.87	▲ 0.12	▲ 0.03	0.67	1.87	3444.41	42.89	1119.42
15/9	120.09	134.95	1.1237	0.0734	0.17	0.36	17944.22	0.14	0.33	2.16	16339.95	1944.40	▲ 0.14	▲ 0.04	0.68	1.85	3165.46	45.47	1125.38
15/10	120.16	134.81	1.1220	0.0761	0.17	0.31	18374.11	0.12	0.32	2.06	17182.28	2024.81	▲ 0.14	▲ 0.05	0.55	1.81	3275.48	46.29	1157.86
15/11	122.63	131.56	1.0729	0.0781	0.17	0.31	19581.77	0.12	0.37	2.26	17723.77	2080.62	▲ 0.14	▲ 0.09	0.55	1.94	3439.57	42.92	1084.99
15/12	121.58	132.51	1.0899	0.0749	0.17	0.30	19202.58	0.24	0.53	2.23	17542.85	2054.08	▲ 0.20	▲ 0.13	0.60	1.88	3288.63	37.33	1068.83
16/1	118.29	128.54	1.0867	0.0745	0.17	0.22	17302.30	0.34	0.62	2.08	16305.25	1918.60	▲ 0.24	▲ 0.15	0.51	1.74	3030.50	31.78	1096.42
16/2	114.67	127.31	1.1104	0.0325	0.11	0.02	16346.96	0.38	0.62	1.77	16299.90	1904.42	▲ 0.24	▲ 0.18	0.23	1.44	2862.59	30.62	1201.08
16/3	112.95	125.83	1.1142	▲ 0.0027	0.10	▲ 0.06	16897.34	0.36	0.63	1.88	17302.14	2021.95	▲ 0.29	▲ 0.23	0.22	1.47	3031.42	37.96	1243.96
16/4	109.58	124.25	1.1339	▲ 0.0366	0.08	▲ 0.09	16543.47	0.37	0.63	1.80	17844.37	2075.54	▲ 0.34	▲ 0.25	0.18	1.48	3031.18	41.12	1242.08
16/5	109.00	123.13	1.1298	▲ 0.0589	0.06	▲ 0.11	16612.67	0.37	0.64	1.80	17692.32	2065.55	▲ 0.34	▲ 0.26	0.16	1.44	2983.70	46.80	1256.37
16/6	105.46	118.55	1.1242	▲ 0.0553	0.06	▲ 0.16	16068.81	0.38	0.65	1.64	17754.87	2083.89	▲ 0.33	▲ 0.27	0.01	1.18	2910.80	48.85	1276.23
16/7	104.09	115.17	1.1064	▲ 0.0431	0.06	▲ 0.26	16168.32	0.39	0.70	1.49	18341.18	2148.90	▲ 0.33	▲ 0.30	▲ 0.09	0.79	2919.08	44.80	1339.84
16/8	101.31	113.51	1.1205	▲ 0.0434	0.06	▲ 0.09	16586.07	0.40	0.81	1.56	18495.19	2177.48	▲ 0.34	▲ 0.30	▲ 0.07	0.61	2992.87	44.80	1338.44
16/9	101.83	114.18	1.1213	▲ 0.0516	0.06	▲ 0.05	16737.04	0.40	0.85	1.62	18267.40	2157.69	▲ 0.34	▲ 0.30	▲ 0.05	0.77	3012.09	45.23	1326.45
16/10	103.85	114.48	1.1024	▲ 0.0368	0.06	▲ 0.06	17044.51	0.40	0.88	1.75	18184.55	2143.02	▲ 0.35	▲ 0.31	0.04	1.04	3042.33	49.94	1265.84
16/11	108.63	117.09	1.0786	▲ 0.0492	0.06	▲ 0.01	17689.54	0.41	0.91	2.15	18697.33	2164.99	▲ 0.35	▲ 0.31	0.24	1.34	3026.40	45.76	1234.22
16/12	116.12	122.35	1.0538	▲ 0.0440	0.06	0.05	19066.03	0.54	0.98	2.49	19712.42	2246.63	▲ 0.35	▲ 0.32	0.29	1.39	3207.27	52.17	1150.49
17/1	114.92	122.17	1.0632	▲ 0.0448	0.06	0.06	19194.06	0.65	1.03	2.43	19908.15	2275.12	▲ 0.35	▲ 0.33	0.35	1.37	3298.77	52.61	1192.47
17/2	112.99	120.23	1.0641	▲ 0.0381	0.06	0.09	19188.73	0.66	1.04	2.42	20424.14	2329.91	▲ 0.35	▲ 0.33	0.32	1.25	3293.10	53.46	1234.97
17/3	112.92	120.67	1.0687	▲ 0.0416	0.06	0.07	19340.18	0.79	1.13	2.48	20823.06	2366.82	▲ 0.35	▲ 0.33	0.39	1.20	3427.10	49.67	1231.31
17/4	110.04	117.93	1.0717	▲ 0.0545	0.06	0.03	18736.39	0.90	1.16	2.29	20684.69	2359.31	▲ 0.36	▲ 0.33	0.25	1.06	3491.83	51.12	1271.21
17/5	112.24	124.09	1.1057	▲ 0.0527	0.06	0.04	19726.76	0.91	1.19	2.30	20936.81	2395.35	▲ 0.36	▲ 0.33	0.38	1.09	3601.87	48.54	1245.50
17/6	110.97	124.70	1.1238	▲ 0.0556	0.06	0.05	20045.63	1.04	1.26	2.18	21317.80	2433.99	▲ 0.36	▲ 0.33	0.29	1.05	3547.85	45.20	1259.99
17/7	112.38	129.59	1.1532	▲ 0.0542	0.06	0.08	20044.86	1.15	1.31	2.31	21581.25	2454.10	▲ 0.36	▲ 0.33	0.54	1.25	3483.89	46.68	1237.66
17/8	109.84	129.81	1.1818	▲ 0.0493	0.06	0.04	19670.17	1.16	1.31	2.20	21914.08	2456.22	▲ 0.36	▲ 0.33	0.42	1.10	3451.34	48.06	1284.21
17/9	110.81	131.93	1.1906	▲ 0.0579	0.06	0.02	19924.40	1.15	1.32	2.20	22173.41	2492.84	▲ 0.36	▲ 0.33	0.41	1.21	3507.10	49.88	1315.37
17/10	112.93	132.75	1.1755	▲ 0.0371	0.06	0.06	21267.49	1.15	1.36	2.36	23036.24	2557.00	▲ 0.36	▲ 0.33	0.43	1.35	3614.75	51.59	1280.89
17/11	112.82	132.48	1.1744	▲ 0.0483	0.06	0.04	22525.15	1.16	1.43	2.35	23557.93	2593.61	▲ 0.35	▲ 0.33	0.36	1.28	3601.43	56.66	1282.11
17/12	112.93	133.68	1.1838	▲ 0.0422	0.06	0.05	22769.89	1.30	1.60	2.41	24545.38	2664.34	▲ 0.34	▲ 0.33	0.35	1.22	3564.66	57.95	1267.01
18/1	110.97	135.28	1.2193	▲ 0.0396	0.07	0.07	23712.21	1.41	1.73	2.57	25804.02	2789.80	▲ 0.36	▲ 0.33	0.55	1.33	3612.16	63.66	1330.67
18/2	107.86	133.14	1.2344	▲ 0.0419	0.07	0.06	21991.68	1.42	1.87	2.86	24981.55	2705.16	▲ 0.37	▲ 0.33	0.72	1.57	3426.71	62.18	1331.70
18/3	106.10	130.87	1.2336	▲ 0.0617	0.07	0.04	21395.51	1.51	2.17	2.84	24582.17	2702.77	▲ 0.36	▲ 0.33	0.59	1.45	3374.30	62.77	1326.41
18/4	107.62	132.08	1.2273	▲ 0.0627	0.09	0.04	21868.79	1.69	2.35	2.87	24304.21	2653.63	▲ 0.37	▲ 0.33	0.55	1.44	3457.62	66.33	1335.00